

歳出予算事業概要書

款	03 民生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1504000000					
項	01 社会福祉費							所属課名	長寿社会課					
目	06 老人福祉費	0	3,856	3,856	3,856	0	0	内線番号						
大 事業	150 認知症教育等普及推進事業							実施 部 子育てを支援し、お年寄りが元気な 章 『ひと』がいきいき 節 安心して健やかにくらす健康と福 画 細 節 明るい長寿社会の実現	実施計画計上額					
中 事業	00		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		0					
小 事業	00	財源内訳												
細 事業	0		3,856	0	0	0	0							
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳							
<p>市内の小学校5校で認知症読み聞かせ教室を開催し、認知症への正しい理解を深めると共に、市民への広報事業も併せて実施し地域における認知症への理解を一層深めていく。また、市内の公民館7ヶ所で認知症予防教室を開催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症読み聞かせ教室の開催：認知症高齢者を題材にした絵本の読み聞かせ教室を小学校で開催する。</li> <li>・高齢者の意識調査：読み聞かせ教室に参加した小学生及びその家族に対し、高齢者の生活環境等のアンケートを実施する。</li> <li>・認知症広報イベント：草場一寿作「いのちのまつり」の朗読と歌のコラボで子どもたちに命の尊さを伝えることで高齢者の人権について考える機会を与える。</li> </ul>					区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
					8 報償費		233		国庫		15 02 02 01 029		老人保健事業推進費等補助金	
					9 旅費		195							
					11 需用費		1,164							
					12 役務費		171							
					13 委託料		1,927							
					14 使用料及び賃借料		166							
2. 根拠法令														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
<p>小学生及び市民への認知症広報事業を実施することにより、地域での認知症に対する正しい理解が深まり、在宅での認知症高齢者の生活の安定が図れる。将来的には、市内の全小学校で人権教育の一環として認知症教室を開講する。また、認知症予防教室の開催により地域住民への認知症予防の重要性を認識してもらえる。</p>														
6. 財源の説明														
目的別														
性質別														